

ふなばし木の子の森：わんぱく講座

【支援金確定額：200,000円 支援率：78.27%】

記入日：平成25年（2013年）3月12日

■どのような活動をしている団体ですか？

「ふなばし木の子の森」は森の保全、育成と多様な生態系の調査と保存に取り組み、森の恵みと環境保護の大切さを多くの市民や子供達に伝え、啓発していく活動を実施しています。親子で森に来てもらい、森の中で多様な生態系を観察し、森の中で自由に遊び、自然に触れ合い、森の恵みを体験し、森の環境の大切さを考えるなどのイベントを計画し、実施しています。

今年度は3講座を実施しました。7月にわんぱく講座「虫と遊ぼう」、10月にわんぱく講座「森で遊ぼう」、2月にわんぱく講座「クラフトを作ろう」です。たくさんの親子に来てもらいました。



木の実がいっぱい、何をつくろうか？
（クラフト作りを楽しもう）

■支援金をどのように活用されましたか？

- ・森の保全、育成のための機材購入
- ・森に来てくれる親子のため、明るい安全な森への管理
- ・各イベント実施のためのポスターや資料作りと保険
- ・各イベント実施のための材料購入
- ・イベント1：多様な生態系を学ぶ「虫で遊ぼう」の実施
- ・イベント2：森の楽しさと安全を学ぶ「森で遊ぼう」の実施
- ・イベント3：森の恵みと活用を学ぶ「クラフトを作ろう」の実施
- ・各イベントを指導してくれる講師への謝礼



虫取り網、虫かごを持って、さあ行こう
虫を捕まえに（虫と遊ぼう）

■事業を実施して、どのような成果がありましたか？

各イベントでのアンケート調査の主な内容です。
・虫が自然の中でいろいろな働きをしているので緑が保たれていると感じた。
・虫嫌いの子供が一生懸命に虫を追いかけて、楽しかったと言ってくれた。
・たくさんの虫が住む森がこんなに近くにあって驚きました。
・木に登ったり、木を切ったりしたのが楽しかった。
・子供たちと森で遊ぶ事が出来て非常に楽しかった。
・安全管理等しっかりしていただき安心して子供を遊ばせる事ができた。
・知らない木の实がいっぱいあって楽しかった。
・初め何を作るか迷っていたが時間をかけて楽しんでた。
・3イベント共、楽しかった、またやりたい、また参加したいとの記入が多かった。

■今後の活動の抱負について

初めて3イベントを実施しました。森の準備、安全対策、講師の手配や雨の日の対策などいろいろな準備を、木の子の森のメンバーが分担してくれ、順調に実施できました。イベントを通じて感じたことは参加してくれた子供たちが目を輝かせて虫を追い、森の中で遊んでくれました。また、そばにいる親が表情豊かに見守っていました。そして非常に満足して帰って行きました。これらの経験を活かして、これからも継続してイベントを実施していきたいと思っております。船橋市の小さな森ですが、多様性に富む森ですので、市民の皆様はその大切さと貴重さを発信していきたいと思っております。

■問い合わせ先：代表 米澤 理雄（よねざわ みちお）

TEL：047-333-8199

E-mail：rio.yone@gmail.com